

まつぼっくり保育園 重要事項説明書

2021/04/01



保育目標

平和で豊かな未来を築いていく明日の子どもたちを
生き生きとした集団のなかで育て
みんながひとりのために ひとりがみんなのために考え
行動できる子どもたちを育てましょう

私たちのめざす子ども像

1. いつも健康で明るく、何にでも意欲的にとりくむ子ども
2. 自分のことは自分でやり、まわりの人を思いやる子ども
3. 創り出す喜び、表現する喜びを身につけた子ども
4. 美しいもの、正しいものに感動できる子ども
5. 生命（いのち）を大切にし、自然を大切にする子ども
6. 友達の中にいることを喜び、友達のことを考え
力を合わせて目標に向かっていける子ども

事業者の名称	社会福祉法人わらべ福祉会まつぼっくり保育園 園長 前山睦子
所在地	福岡市東区箱崎6丁目10-1
電話番号/fax	092 (641) 8023 / 092 (631) 6767
ホームページ	http://www.matsubokkuri.hoikuen
e-mail	matsubokkuri@hoikuen.to
事業内容	第二種社会福祉事業 保育所の経営
認可(事業)年月日	昭和52年4月1日
職員数	23名
利用定員	0歳児(9名) 1歳児(18名) 2歳児(18名) 3歳児(18名) 4・5歳児(36名)

年間行事 *毎月の行事 誕生会・身体測定・避難訓練

春(4・5・6月)	夏(7・8・9月)	秋(10・11・12月)	冬(1・2・3月)
入園式*20分程度		運動会(3-5歳児) 生活発表会 (1-5歳児)	餅つき会 卒園式

たくましく しなやかな からだ

保育園では、【はだし】で過ごすことを大切にしています。足は運動器官だけでなく、大地をはだして踏んだときの触覚・圧覚などは脳に伝えられていく大切な感覚器官です。土踏まずは、歩く、跳びあがるなどの動作を行うために大切な足のバネです。土踏まずの形成のためにも【はだし】で凸凹のある地面や傾斜面のあるところで遊び、運動するようにしています。

マッサージは、全身の脱力、三半器官の刺激（バランス感覚を養う）、脳への刺激、血流を活発にする、反射を促す（床につく瞬間に両手を開いてつき、自分の体を支えて身を守る）のような目的があります。

リズム運動は、体内のリズムと音楽のリズムを合わせて子どもの身体の骨や筋肉、関節、神経の発達を促します。毎日おこなうことは、血のめぐりのよい柔軟な体を育て、足の指先から手の指先まで、自分の意思通りに動かせるようになっていく事が、乳幼児期の土台作りの一つであり、ヒトから人らしくなることにつながっていきます。



身体づくりは脳を育てる

こどもの身体作りは、脳の働きを支えるうえでとても大事です。姿勢を支える筋肉が弱いと大脳の活動レベルが低下すると言われていています。遊びの中でしっかり身体を動かすことは、大脳の働きを育てるためにも大切です。

おしゃぶりを使わず育てよう

最近、口を開けっぱなしにしている人が多くなり、鼻呼吸が育っていないという意見が聞かれるようになりました。そこで鼻呼吸を促すためにも小さい頃から口を閉じさせる道具としておしゃぶりの活用が増えてきたようです。しかし、母乳やミルクを飲んでいる時、赤ちゃんは鼻で呼吸しながら飲んでいきます。赤ちゃんの時にしっかりハイハイ等の運動をしていると首の力が育ちます。そして、離乳食をしっかり食べていくと唇や顎の筋緊張が育ち、唇を閉じることができるようになり、自然に鼻呼吸をするようになります。

運動は科学

まっぼっくり保育園では「できる」ようになるだけでなく、できるようになっていく過程のなかで「なぜ、自分はできるのか」「できる子とできない子の違いはどこにあるのか」などクラスの仲間たちと話し合います。「なぜ」や「ちがいを子ども達自身が考え、「どうすればできるようになるのか」「なにをどのようにがんばるのか」を言葉や姿で表現できるようになっていくことが大切だと考えます。このような話し合いは、物事を科学的に捉える力につながります。



保育園の一日

月曜日から金曜日

0. 1. 2歳児		3. 4. 5歳児	
7:00	開園 順次登園・あそび	7:00	開園 順次登園・あそび
9:00	クラス保育	9:00	リズム運動 クラス保育
10:30	給食	11:00	給食 
11:30	お昼ね	12:30	お昼ね
14:30	目覚め クラス保育	14:30	目覚め クラス保育
15:30	おやつ あそび	15:30	おやつ あそび 
18:00	通常保育終了 延長保育	18:00	通常保育終了 延長保育
19:00	閉園	19:00	閉園

開園時間（保育時間）及び休園日

開園日	月曜日から土曜日まで
開園時間（標準時間）	午前7時から午後6時
（短時間）	午前8時30分から午後4時30分まで
延長保育（標準時間）	午後6時から午後7時（月～金曜日） *チャイム終了から延長保育
（短時間）	午後4時30分以降
閉園時間	午後7時（土曜日午後6時）
休園日	日曜日, 国民の祝祭日, 年末年始等

●土曜日保育は、保育を希望するその週の前々日（木曜日）までに担任へお知らせください。

延長保育 延長保育利用の場合、下記の料金を徴収いたします

利用料（月額）	4時30分-18時	18時19時
短時間認定	3,000円	4,000円
標準時間	—	4,000円

単発利用の場合：1時間1,000円/1回

その他

※下記以外父母の会費が徴収されます

利用料	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
給食（主・副食）費（月額）				1,500 + 5,400円		
おむつ代（月額）	4,000円	3,000円	500円			
教材（行事参加費）	1000～3000円			3000～10000円		

社会福祉法人わらべ福祉会概要 (2021.04.01 現在)

【法人が運営している保育園】

まつぼっくり保育園 (九州大学本学地区) 90名定員

杉の子保育園 (九州大学病院地区) 150名定員

伊都キャンパスたけのこ保育園 (九州大学伊都地区) 60名定員 委託運営

病院キャンパスひまわり保育園 (九州大学馬出地区) 60名定員 委託運営

【歴史】

1954年 本学地区保育所開所

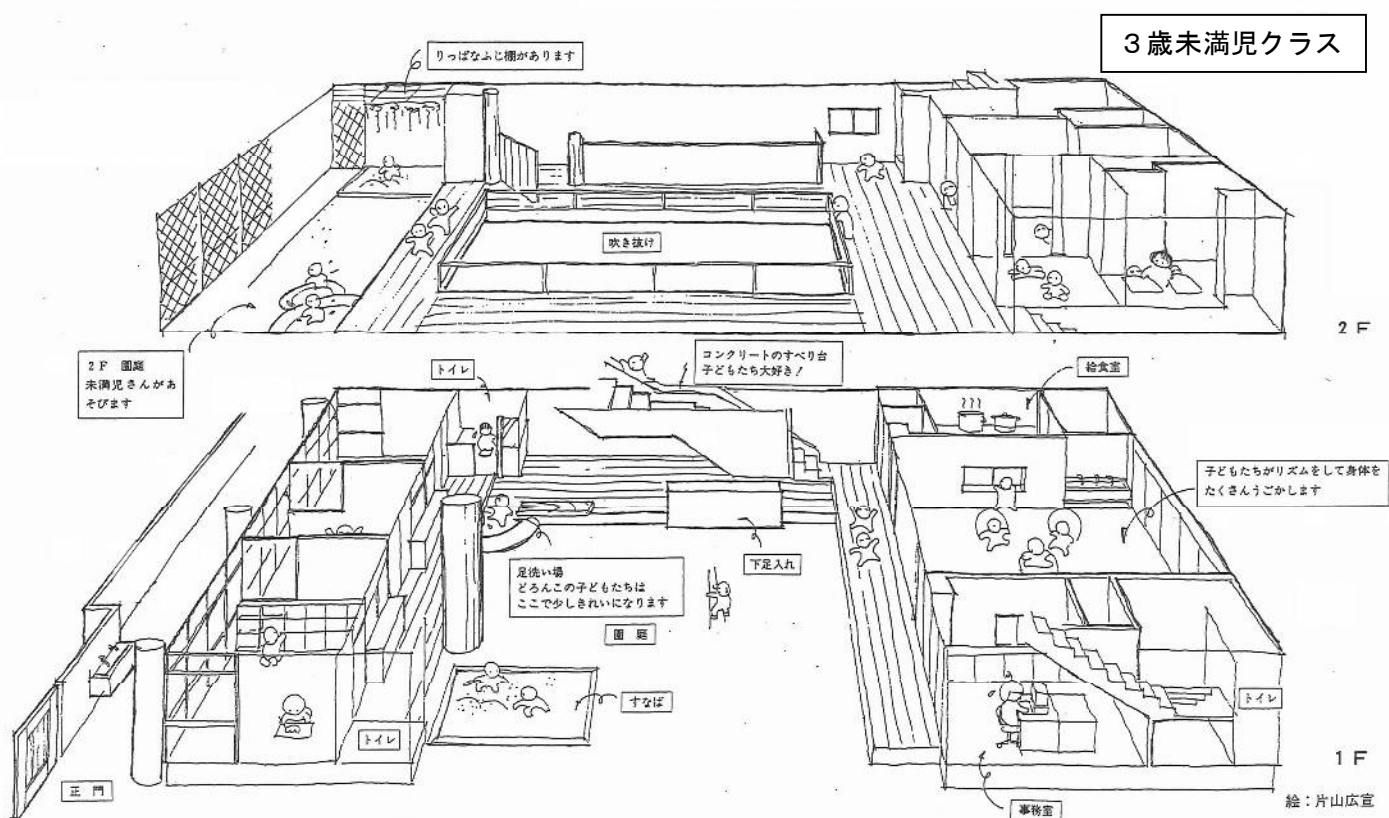
1962年 病院地区保育所開所

1977年 わらべ福祉会まつぼっくり保育園 設立 (認可保育園)

1986年 まつぼっくり保育園 新園舎完成 (現園舎)

2021年 新園舎完成予定

まつぼっくり保育園園舎見取り図



※ 保育園の駐車場は、保育園裏のみとなっています。

送迎時に利用できない場合があります。(路上での駐停車はできません)

その際は、近くの有料駐車場をご利用ください。(料金は保護者負担)

通勤時間帯は、前向き駐車です。